

科目	専攻科ゼミナールI (Advanced Course Seminar I)		
担当教員	林, 小林洋二, 中辻, 石崎		
対象学年等	機械システム工学専攻・1年・前期・必修・2単位 (学修単位II)		
学習・教育目標	工学複合プログラム	B-4(40%) C-2(60%)	JABEE基準1(1) (d)2-a,(d)2-b,(d)2-c,(e),(f),(g)
授業の概要と方針	専門工学に関連する外国語文献を輪読する。担当部分について、その内容を説明し考察を述べるとともに討論をゼミナール形式で行う。幅広い工学分野の新しい学識を得るとともに、関連する文献を調査することにより最新技術や研究の手法について実践的に学ぶ。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【B-4】機械システム工学関連の英語文献を必要最小限の辞書の活用により読解できる。		機械システム工学関連の英語文献の読解能力を各テーマごとに試験または提出課題で評価する。
2	【C-2】各分野の文献を読むことで機械システム工学の広い分野における基礎事項または技術動向を理解する。		機械システム工学の広い分野における基礎事項または技術動向の理解度を各テーマごとに試験または提出課題で評価する。
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、レポート100%として評価する。到達目標1, 2を各テーマごとに担当者が評価し、その評価点を、開講時間数により重み付け平均して、本科目の評価とする。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	プリント		
参考書	「工業英語入門」：A. J. ハーパート（創元社） 「数学 英和・和英辞典」：小松勇作 編(共立出版) 「走査型トンネル顕微鏡」：御子柴宣夫（電子情報通信学会）		
関連科目	工業英語，卒業研究，専攻科特別研究，専攻科実験		
履修上の注意事項	工業英語で得た知識をベースに英語文献を購読する。		

